

令和3年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

サービス区分	事業内容	予算額	決算額
法人運営事業			
	1 災害援護事業 1)不幸にして災害により住居に被害があった世帯へ災害見舞金を贈った。2件(1件)	30,000	40,000
	2 物故遺族に対する弔慰を表す事業 1)町民物故者の葬儀に伴う返礼用はがき印刷費を負担し生前の功労に感謝の意を表した。 はがき利用件数 47件 10,330枚 (52件 11,150枚)	474,000	304,000
	3 高齢者福祉の推進事業 1)白老町が実施している長寿祝い金贈呈(白寿)事業と合わせて、記念品を贈呈した。白寿 7名(12名)	60,000	35,000
	4 路上生活者の支援事業 1)所持金をなくし、白老町に立ち寄る路上生活者等に対して、隣町までの旅費を貸付けた。貸付件数 0名(4名)	10,000	0
	5 地域福祉団体への助成事業 1)町内の地域福祉推進のため率先して活動している団体を支援した。①高齢者クラブ連合会 ②白老町遺族会	647,000	115,450
	6 地域支援事業 1)小地域ネットワーク活動の推進 高齢化社会に対応するため、町連合、民協、その他関係団体との連携を密にし、福祉ネットワーク(ふれあいチーム)づくりを全町に普及し、一人の不幸も見逃さない組織づくりを推進した。 62町内会 5,033世帯 (63町内会 5,149世帯) 2)結婚相談事業の開催(R3年度事業終了) 婚活パーティー会社(株)エクシオジャパンの協力を得て町内在住、在勤の男女に婚活パーティーの参加費用助成を行った。[対面・オンラインいずれか1回] 5月1日(土)～9月30日(木) 男性6名(3名) 女性1名(4名) カップリング0組(0組) 10月4日(月)～3月25日(金)[上半期より継続] 男性6名(4名) 女性1名(4名) カップリング0組(1組) 3)行事用テントのウエイト・発電機整備事業 テントウエイト、発電機は助成とならず未整備 4)行事用テントの貸出 テントを町内会等へ貸出した。3件 8張(8件 39張) 5)トラックの貸出 2tトラックを町内会等へ貸出した。96件(93件)	1,400,000 130,000 228,000 — —	1,258,250 115,000 0 —

令和3年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	6) 町民防災講座の開催 町民防災講座を実施し、防災の意識向上を図った。 ①「野菜ジュースを使ったおいしい非常食の作り方！」 (株)アオキ 代表取締役 小塩 良志子氏 10月15日(金) 白老コミセン調理室 実施・収録 参加者31名(80名) 10月22日(金)14:00～公開 YouTube再生数99回 (8月26日(水)いきいき4・6 80名、オンライン13台参加) ②「災害ボランティアセンターにおける 事前登録の意義と実際」 社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会 地域福祉課長 千寺丸 洋氏(防災士) 12月17日(金) いきいき4・6交流センター 実施・収録 参加者30名(-名) 12月24日(木)14:00～公開 YouTube再生数36回	140,000	139,000
	7) 砂まき機の貸出 凍結路面に砂をまく砂まき機を貸出した。 0件(0件)	—	—
	8) 福祉機器の貸出 要介護状態で在宅生活を送るのが困難な方のために福祉機器を短期で貸出した。 車椅子 27件(13件) ポータブルトイレ 11件(5件) その他 3件(5件)	—	—
	9) ランドセルの贈呈事業 低所得世帯の小学校新入学児童に対し、ランドセルを贈呈した。 1件(3件)	50,000	13,980
	10) 無縁物故者慰霊祭の開催 供養塔開放をして自由参拝として実施	20,000	0
	7 介護入門的研修の開催 1) 介護未経験者が介護に関する基本的な知識や技術を学び介護分野への参入のきっかけを作り、多様な人材の介護分野への参入促進を図るため介護入門的研修を開催した。 10月1日(月)～11月1日(月) 18名参加(17名参加)	251,000	197,139
	8 生活援助従事者研修の開催 1) 家事援助を中心としたサービスの担い手を育成するための生活援助従事者研修を開催した。 11月8日(月)～12月21日(火) 18名参加(15名参加)	189,000	171,113
	9 介護職員初任者研修の開催 1) 高齢者支援を行うために必要な知識、技能を修得するための介護職員初任者研修を開催した。 12月27日(月)～5月末(予定) 16名参加(14名参加) ※新型コロナウイルス感染症拡大により開催期間を延長	714,000	779,586

令和3年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<p>10 障がい児・者福祉活動支援事業</p> <p>1) 町内の障がい福祉団体を支援した。 ① 身体障害者福祉協会白老町支部 ② しらおい障がい者と手をつなぐ会 ③ 難病連白老支部</p>	156,000	130,000
	<p>11 児童・青少年福祉活動支援事業</p> <p>1) 町内の児童・青少年福祉団体を支援した。 ① 保護司会白老分区 ② 社会を明るくする運動実行委員会</p>	29,000	29,000
	<p>12 ボランティア活動育成事業</p> <p>1) ボランティア団体の活動を支援した。 ① 白老町婦人ボランティアグループ ② ヘルム39 ③ 白老小学校青少年赤十字 ④ はっぴー♡ふまねっとくらぶ ⑤ 白老町認知症のひと家族などの会</p> <p>2) ボランティアスタートアップ支援事業 白老町内に拠点を置き、新たにボランティア団体等設立し、地域に根差した事業への取り組みをはじめようとしている団体を支援した。(令和3年度申請なし)</p>	172,000	162,000
	<p>13 社協活動啓発事業</p> <p>1) 社協だより「ほほえみ」の発行 社協だより「ほほえみ」を年4回発行し、社協活動の理解と協力を求めた。(5月、7月、10月、1月発行)</p> <p>2) 白老町社会福祉大会・笑顔まつりの開催 第40回白老町社会福祉大会・笑顔まつりを開催し、福祉に対する理解と啓発を図った。(R3年度事業終了) 10月16日(土) 駅北インフォメーションセンター周辺 一般来場者 約1,186名 (約2,935名)</p> <p>3) 社協ホームページやブログの開設 社協ホームページやブログで活動内容を紹介し、広く理解と協力を求めた。</p>	565,000	382,264
	<p>2) 白老町社会福祉大会・笑顔まつりの開催 第40回白老町社会福祉大会・笑顔まつりを開催し、福祉に対する理解と啓発を図った。(R3年度事業終了) 10月16日(土) 駅北インフォメーションセンター周辺 一般来場者 約1,186名 (約2,935名)</p>	430,000	400,000
	<p>3) 社協ホームページやブログの開設 社協ホームページやブログで活動内容を紹介し、広く理解と協力を求めた。</p>	-	-
	<p>14 サロン開催事業</p> <p>1) 三世代ふれあいサロンの開催 地域の高齢者や障がい者、子育て世代の方を対象に生きがいや仲間づくり、また、心と身体のリフレッシュを図ることを目的に開催した。 ① 60歳以上のためのLINEはじめて講座 10月8日(金) 虎杖浜青峯山観音寺 参加者13名 (1月27日 参加者11名) 11月10日(水) いきいき4・6研修室3・4 参加者9名</p>	230,000	230,000

令和3年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<p>②福祉に関わる人へのサロン ～支援者へむけたオンラインサロン～ 収録と配信中継 12月23日(木) 19:00～21:00 録画配信開始 1月31日(月) 14:00～</p> <p>2)子育てサロンの開催 白老町3か所(白老、萩野、竹浦)で子育てサロンを開催し子育て中の親子の交流を図った。 ・7月11日(日) 白老地区 109名(106名) ・10月24日(日) 竹浦地区 8名(-名) ・11月28日(日) 萩野地区 6名(-名) ・2月27日(日) オンライン広場 6名(-名) 延べ129名参加(164名)</p> <p>3)在宅高齢者ふれあいサロンの開催 コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (-名)</p> <p>4)認知症の人を支える家族などの集いの開催 コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (-名)</p> <p>5)認知症介護者リフレッシュ事業の開催、家族等の休息や悩みごとの解決の支援。 コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (-名)</p> <p>6)「白老町認知症の人と家族等の会」の運営支援事業 認知症の方とその家族を支援し、地域福祉の向上を目的とする家族の自主組織「白老町認知症の人と家族の会」の運営を支援した。</p>	<p>45,000</p> <p>87,000</p> <p>50,000</p> <p>49,000</p> <p>-</p>	<p>25,000</p> <p>0</p> <p>0</p> <p>0</p> <p>-</p>
	<p>15 資金貸付相談事業</p> <p>1)高齢者や障がい者、低所得世帯を対象に資金を貸付し安定かつ自立した生活の支援をした。 生活資金相談件数 478件 (385件)</p> <p>① 生活福祉資金貸付相談 (道社協受託金) 生活福祉資金貸付相談を行い福祉向上に努めた。</p> <p>② 応急生活資金貸付 応急生活資金貸付を実施し、低所得者の福祉向上を図った。 8件(18件)</p> <p>③ 生活福祉資金特例貸付 (道社協受託金) 生活福祉資金の特例(コロナ)貸付を行った。 (1)緊急小口貸付 57件 10,650,000円(79件) (2)総合支援資金貸付 60件 32,310,000円(36件) (3)総合支援資金貸付[再・延長] 49件 25,350,000円(18件)</p>	<p>183,000</p> <p>1,100,000</p> <p>-</p>	<p>187,100</p> <p>480,000</p> <p>1,062,300</p>
	<p>16 法人運営事業</p> <p>1)理事会・評議員会、各委員会の開催</p> <p>① 理事会 年6回 4月15日(木)書面開催 6月1日(火)書面開催</p>	<p>44,000</p>	<p>6,840</p>

令和3年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<p>6月21日(月)書面開催 9月17日(金)書面開催 12月6日(月) 3月15日(火) ② 評議員会 年3回 6月11日(金)書面開催 12月14日(火) 3月28日(月)</p> <p>2)研修会等に参加し、役職員の資質向上を図った。 3)町民に社協活動の理解を広げ、事業や活動に賛同を戴き、会員の加入促進をする。</p> <p>①会員会費 6,697戸1,339,400円(6,982戸1,396,380円) ②賛助会費 588口 452,000円(756口 602,200円)</p> <p>4)地域福祉活動に有効活用する貴重な浄財の受付 ①一般寄付金 4件 132,063円 (4件 162,035円) ②弔慰寄付金 25件 945,000円 (25件 455,000円) ③事業基金寄付金 0件 (0件) ④指定寄付金 2件 520,000円 (1件 15,000円)</p> <p>5)戦没者慰霊碑移設工事 老朽化した戦没者慰霊碑の移設工事の受託</p>	<p>32,000 2,050,000 1,915,000 1,265,000</p>	<p>5,500 1,791,400 1,597,063 1,265,000</p>
	ボランティアセンター事業		
	<p>1 ボランティア運営委員会開催事業 1)ボランティア活動の推進に関わる様々な事業の運営についてボランティア登録団体等が参画し協議した。 年2回 5月22日(金)書面開催 2月10日(木)書面開催</p>	<p>5,000</p>	<p>2,436</p>
	<p>2 ボランティア育成・交流事業 1)ボランティア体験学習の実施 ①サマーチャレンジボランティア体験 8月8日(日)～8月14日(土) 13名参加(-名) ②ミナボラ～ボランティア入門&基礎講座 12月27日(月)いきいき4・6研修室3・4 11名参加(-名) 2)しらおい笑顔まつりの開催(社会福祉大会と同時開催) 10月16日(土)開催(R3年度事業終了) 駅北観光インフォメーションセンター周辺 一般来場者 約1,186名 参加者5団体 (一般来場者 約2,935名 参加者8団体) 3)ボランティア出前講座の開催 実施件数5件(4件) ①福祉の仕事と資格 高校1件 ②手話体験学習 高校1件 ③点字点訳体験 高校1件 ④高齢者疑似体験 小学校1件 ⑤昔の遊び体験 保育園1件</p>	<p>80,000 185,000 30,000</p>	<p>60,000 185,000 20,000</p>

令和3年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	3 カレンダーリサイクル事業 コロナウイルス感染症拡大防止のため予約制で実施 益金 151,557円(-円) 愛の小箱募金へ 企業・団体・個人 92件 5,586点(-件-点)	40,000	17,814
	4 愛の小箱募金及びリサイクル収集事業 1) 愛の小箱募金 10件 247,138円 (8件 89,317円) 2) 物品預託 13件 10,179点 (13件 6,177点) 3) リングプル 53件 226.6kg (54件 147.9kg) 4) ペットボトルキャップ 87件 724.2kg (90件 824.2kg) 益金8,134円 世界の子どもにワクチンを日本委員会へ 5) 使用済み切手 6件 671g (9件 880g) 6) その他 1件 20点 (5件 263点)	—	—
	受託事業		
	1 白老町受託事業 1) 腎臓機能障がい者通院支援事業 腎臓機能障がい者通院支援事業を受託し、病院への通院を支援し患者や家族の負担軽減と健康の維持増進を図った。 登録者数 25名 (24名) 延べ移送患者数 6,479名(6,588名) 1日平均利用者 20.7名 (21.0名)	9,591,000	9,580,941
	2) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 高齢者世話付住宅に居住する高齢者に対し生活援助員派遣の受託を受け、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう支援した。 入居世帯 12世帯(12世帯)	1,458,000	1,366,093
	3) 電話サービス事業 町内の独居世帯或いは高齢者世帯などの安否確認や悩みごと相談などボランティア団体の協力を得て、電話サービスを行った。利用者2名 延回数44回 (利用者4名 延回数108回)	66,000	65,455
	4) 介護講習会開催事業 介護講習会で高齢者社会に対応し、多くの方に介護技術の習得を促進し、介護負担の軽減を図ることを目的に介護講習会を開催した。 コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	31,000	0
	5) 生活支援コーディネーター事業 地域特性に応じた生活支援体制の構築に向けた環境整備の推進を行った。 地域の各種サロン活動・集いの場への活動支援、シルバー世代のための暮らしの便利帳作成 他	5,208,000	5,208,000